

障害者の福祉的就労と 日中活動サービス

—就労継続支援B型・生活介護の事業と
支援のあり方について—

平成18年の障害者自立支援法施行以降、障害福祉サービスを提供する事業所数ならびに利用者数は急激に増えており、なかでも就労継続支援B型、生活介護事業は現在いずれも事業者数約1万カ所に達し、利用者数はいずれも約25万人と、障害者福祉サービス利用者全体の約6割を占めています。一方で、規模の拡大にともない、さまざまな運営や支援の内容、利用者のニーズの多様化など、支援の質にかかわるさまざまな課題が生じています。国立のぞみの園では、平成29年度より両事業の実態把握と質の向上についての調査研究を行い、その成果として支援の質を高めるためのガイドラインの作成に取り組んでいます。

障害者の日中活動を支える就労継続支援B型、生活介護事業の現状について理解を深め、事業のあり方、支援のあり方などについて考えたいと思います。

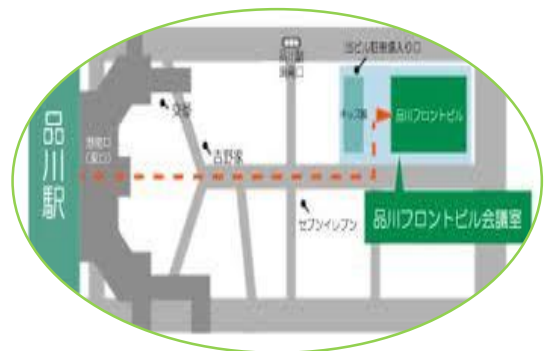
平成31年1月18日（金）

9:30～14:30（受付開始9:00）

品川フロントビル会議室（東京都港区港南2-3-3）

定員：200人（先着順）

参加費：無料



お申し込みは、事務局

FAX027-320-1368で受け付けます。

お申し込み後、受講券をファックスにて送信させていただきます。
参加の際には受講券を持参してください。

時間	プログラム
9:00～	受付開始
9:30～9:35	開会 主催者挨拶:深代 敬久(国立のぞみの園理事長)
9:35～9:50	厚生労働省挨拶:調整中
9:50～10:50	講演 「障害者の福祉的就労と日中活動を展望する」 (朝日雅也氏:埼玉県立大学 教授)
10:50～11:00	休憩
11:00～11:45	研究報告 「障害者の福祉的就労と日中活動サービスの質の向上のための研究」 (岡田裕樹:国立のぞみの園研究部研究員)
11:45～12:45	休憩
12:45～14:30	シンポジウム 志賀利一氏(社会福祉法人横浜やまびこの里相談支援事業部長) 大村美保氏(筑波大学助教) 相馬大祐氏(福井県立大学講師) 日詰正文(国立のぞみの園研究部長) 質疑応答

お申込み先 FAX.027-320-1368

申込み締切日：1月11日(金)

FAXによる申込受付後、受講券を送付させていただきます。なお、申込み締切日以前に定員になった場合は、その時点をもって締め切りとさせていただきますので、お早めにお申込み下さい。

受付番号

参加申込書

名前

(ふりがな)

所属

参加券送付先（自宅・勤務先）該当先に○印をおつけください

〒

TEL:

FAX:

配慮事項 該当する内容に○印をおつけください

車椅子

手話

その他

【お問合せ先】

国立のぞみの園 研修・養成課 担当 新井・浅田

Tel. 027-320-1357 E-mail : nozomi-seminar-01@nozomi.go.jp